



健口で楽しい食育

塩川食育通信



1月の給食の目標

感謝して食べましょう

②



献立のねらい ■ 給食の歴史を知ろう ■

1月24日 (木)

たくあん



しおますのからあげ

□□いもがらじる
ごましおおにぎり



全国給食週間は給食の始まりを記念して設けられた週間



2

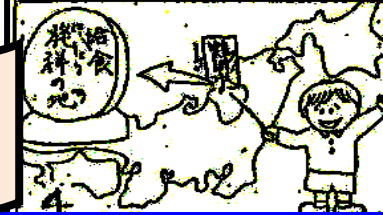
日本で最初に始まったのは明治22年山形県の忠愛小学校です。なぜ、給食を始めたのですか？家が貧しくてお昼にお弁当を持ってこられない子供たちに、この学校をたてたお坊さんがお昼を作ってくれました。



3

これが始まりです。そのなかみは、『おにぎりとお魚』だったそうです。

みんな、喜んでしょね。



4

そうですね。今は、その小学校に『給食発祥の地』という記念碑がたてられています。山形県から始まった給食は、段々と全国に広がっていきました。

・ ・ 1月24日から30日は、全国学校給食週間です ・

今から約130年前の明治22年、山形県鶴岡市の小学校で、食事を十分に食べることができなかった貧しい子どもを対象に無料で食事を出したことが、給食のはじまりといわれています。当時の献立は、おにぎり・焼き魚・漬け物などでした。

毎年、全国各地の学校では1月24日から30日までの間、学校給食に関する行事などが行われています。

喜多方市の給食は、福島県内の郷土料理を給食にとりいれました。お楽しみください。



給食クイズ

給食のはじまりは、今から130年前と言われています。

その頃の給食は、どんなもので、だれが準備したのでしょうか。

問1 どんなもの ①コッパン ②おにぎり ③うどん

問2 準備した人 ①パン屋さん ②お寺のお坊さん ③ボランティア